



第6回総会は11月24日（土）に開催

第6回（5周年）年次総会の開催が下記のとおりに決まりました、今回は5周年の記念イベントとして東村山市在住の東京都指定無形文化財、若松若太夫氏による説経浄瑠璃の口演を企画致しました。皆さんの出席を期待申し上げます。
同封の返信はがきにご記入の上11月10日（土）までに投函して下さい。

記

開催日：11月24日（土）

場 所：東村山市民センター別館、第1・第2会議室

行 事：15時00分～説経浄瑠璃『石童丸』（山めぐりから衣かけまで）

口演：若松若太夫氏、東京都指定無形文化財、

16時30分～ 年次総会

17時30分～ 懇親会

－説教浄瑠璃について－



三代目若松若太夫

遠く鎌倉時代から語られてきた説経節は永い年代に亘り盛衰を繰り返してきて居り、江戸末期に浄瑠璃と結びついて江戸から武蔵一円に広まった説経浄瑠璃も戦争その他の理由で衰退し、今ではごく一部の人々にしか知られない存在になっていますが、一度聞いた人はこのような立派な伝統芸能を絶えさせるのはもったいないと感じると思います。

幸い地元東村山市にこれを受け継ぐ三代目若松若太夫（本名：小峰 孝男）さんが居られることから、会の設立5周年を記念して企画しました。なお、テーマ『石童丸』は親殺し、子殺しのはやるこの頃、親子関係を再認識する一助になればと決めさせて頂きました。

若松若太夫氏略歴

埼玉県所沢市の生まれ。平成4年国学院大学史学科卒。在学中から二代目若松若太夫氏に師事、説教師としての修行に入った。平成2年若松峯太夫として初舞台、平成7年若松小若太夫を襲名。平成10年に3代目若松若太夫を襲名。

平成11年度に東京都指定無形文化財（芸能）の指定を受ける。

現在、東村山ふるさと歴史館の学芸員として、ご活躍中。

会からのお知らせ

10月度大学・校友会・稲門会関係行事

10月13日(土) 三多摩稲門連合大会 於 早大ガーデンハウス
10月21日(日) ホームカミングデー・稲門祭 於 早大キャンパス
(9月度ニュースに同封の、案内ちらし参照)

定例役員会

日時: 11月3日(土) 14:00~17:00

場所: 東村山市民センター別館、第4会議室

一般会員の方も時間の都合のつく方は気楽にご参加ください。

9月度、大学関連会合への出席

9月27日(木) 稲門祭(校友大会) 実行委員会(ガーデンハウス)

出席: 小亀、木谷、

早稲田大学125周年事業募金について

当会では年会費に1,500円を上乗せして納入頂き寄付に当てるべく進めてまいりましたが、この度今年分を皆様のリストを付けて、まとめて寄付致しました。

2ヶ月後位の学報に載ると思いますのでご確認下さい。なお1月以降に会費を納入した方々には125周年バッジをお渡ししていませんので同封致します。

事務局便り

○新入会員のご紹介

岡田一郎さん(S40商) 福島県いわき市出身

〒189-0024 東村山市富士見町3-8-55 TEL 042-399-3232

から入会のお申し込みがありました。

定年を機会に今春東村山へ転居されてきたとのことです。

新しい仲間をよろしくお願いいたします。

○ご協力有り難うございました。

ニュース54号(9月)で、秋の三多摩稲門連合大会及び校友会関係行事へのご参加を呼びかけ、返信のはがきを同封させていただきましたが、大多数の方からご返事をいただきました。ご協力有り難うございました。

○あきるの稲門会発足(三多摩 23番目)

かねてより準備を進めてきた「あきるの稲門会」が9月2日に発足しました。

会員66名。 会長 赤見市郎さん(S36教育)

〒197-8002 あきる野市草花2820-3 赤見市郎 方 TEL 042-558-7735

○「早稲田大学大隈講堂」切手(80円) 10月19日発売

秋の青空の下に、そそり立つ大隈講堂と時計塔を、油絵の重厚感あふれる画風でデザインされた切手です。郵便局等でどうぞ。

○早稲田大学演劇博物館歌舞伎浮世絵2002年カレンダー(1,300円)

演劇博物館が所蔵する浮世絵約47,000枚の中から、未公開の名品6点を厳選し、2002年カレンダーを作成。タテ474ミリ×ヨコ450ミリ。4色。

問い合わせ、申し込みは演劇博物館事務局 電話03-5286-1829まで。

第17回東村山雑学講座 報告

於市民センター別館第4会議室

「多摩、秩父の山歩きと不思議物語」

講師 竹村鋳郎氏 (S23商卒)
(多摩市民塾講師、元会社役員)

定例会場の市民センター別館第1会議室が確保出来ず、一回り小さい第4会議室での講演会でしたが、定刻3時には定員46議席がぎっしり満員。隣の部屋から椅子を補充するほどの盛況となりました。会員の参加もいつになく多かったようです。

女性（と言ってもほとんどが昔のお嬢さん）が10名も来られ、またご夫婦での来場も数組見られ、山歩きハイキングのポピュラーなことが窺われました。

講演要旨

多摩、秩父方面の山々を三方面に分類された上で、各山々の順路のポイントをまるで眼前に景色が現れるかのように巧みな話術で話され、我々を地図登山の世界に引き込んでいただきました。マップハイキング等という言葉はあったかな？

どこどこを行くとなんとか尾根に出る。そこを右の方に暫く行くと、なに山が見えてくると言ったようなお話でしたので、当初まとめをお願いしていたKさんも講演終了後に講演録のギブアップ宣言をしてしまいました。

そこで当日いただいた講師のレジュメにあった山の名前と標高をそのまま書き写して報告に変えますので、みなさん関東の地図を拡げて道路や付近の神社仏閣等を確認しながら一刻を楽しんでください。

奥武蔵方面

1. 日和田山 (305m) と高麗^{こま}の里。2. 高山不動 (555m) と関八州見晴台
3. 伊豆岳 (851m) と子の権現。4. 武川岳 (1052m)、二子山 (883m)
5. 破風山 (627m) と水潜寺。6. 武甲山 (1295m)

奥秩父方面

1. 秩父御岳^{みおとけ}山 (1081m)。2. 両^{りょう}神山 (1724m)。3. 甲武信岳^{こうぶし} (2475m)
4. 雁坂峠 (2188m)

奥多摩方面

1. 厩倉三山〔刈寄山 (687m)、市道山^{いちみち} (795m)、臼杵山^{うすき} (842m)]、
2. 浅間尾根 (930m)。3. 三頭山 (1527m)。4. 高水三山〔高水山 (759m)、岩茸石山 (793m)、惣岳山 (758m)]。5. 御岳山 (929m)。
6. 川乗山 (1364m)。7. 御前山 (1405m)。8. 鷹ノ巣山 (1736m)
9. 雲取山 (2018m)

低山でも起こる不思議物語

1. 雲取山に消えた男性
遭難など起こりそうもないところに消息不明男性に関する立て札が立っていた不思議。
 2. 御前山で遭難した女性
山登りの鉄則「沢に下るな。尾根に上れ」に反した女性が、谷で足を滑らせ、あわや遭難かというときに、対岸の家の人々が雨の降る中、家の中から女性のヘッドライト（レンズは破損）の電球の明かりを見つけて、危機一髪助けられた不思議。
- その他深田久弥（百名山の作家）、若山牧水（歌人）、種田山頭火（俳人）等多摩、秩父の山にゆかりの人々の話を聞きました。

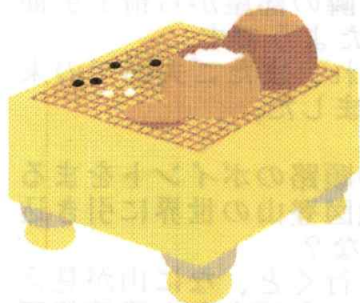
(井垣 記)



同好会だより

囲碁同好会

世話人 野村保夫 TEL 394-0417
井上 徹 394-8884



10月度定例会（練習会）のご案内

今月の定例会（練習会）は、会場の都合で下記のとおり
11月3日（土）になりました。

当日は祝日（文化の日）ですので、ぜひ多くのみなさまの
ご参加をお待ちしております。

初心者の方も大歓迎です！どうぞお気軽にお越しください。

記

日時：11月3日（土）午後1時～5時

会場：東村山市民センター第6会議室

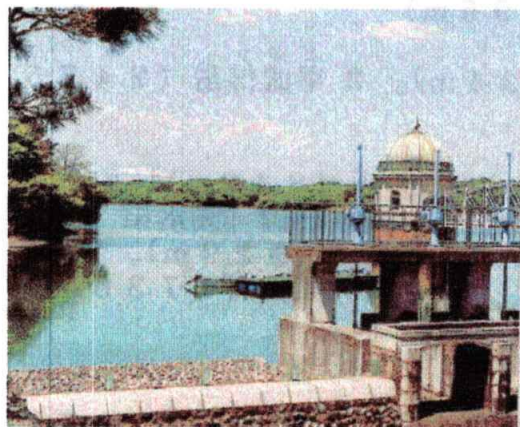
費用：無料

お問い合わせ 324-4

お申し込み 63

郷土史の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第3回の郷土史の会を下記のとおり催しま
す。

記

日時：10月28日（日）14時～16時

場所：ふるさと歴史館 研修室

講師：多田 実氏（昭32教育）

演題：狭山の歴史について

今回は多田様から興味深いお話を伺えると存じ
ますので多数ご参加下さいますようにご案内申
し上げます。

多田さんのご著書

「続続東京の邪馬台国」表紙から

園芸の会

世話人 三宅良太 TEL 394-5298



今年第5回園芸の会を下記のとおり催します。

日時：11月4日（日）14時～16時

場所：東村山市民センター2階第5会議室

今回は秋蒔き草花の苗を、各自が育てた物を持ち寄り交
換する予定です。苗を希望される方もご参加をお待ち致
します。

ウォーキングの会

世話人 町田 和夫 394-2438



野火止用水が始まる所まで行って来ました。

9月16日(日)、下記のコースを実施し、ウォーキングと緑・水を楽しんできました。久米川駅より、野火止用水沿いに歩き、玉川上水と野火止用水の分岐点(小平監視所)に到着。7km。途中、都立薬用植物園に立ち寄り、お弁当を取り、見学。

野火止用水は分岐点より東大和市駅下流まで地下導水管を流れ、水は東京都多摩川上流下水処理場(昭島市)の下水処理水(15,000 m^3 /日)。

玉川上水は現在、多摩川の羽村取水堰より多摩川の水を小平監視所まで運び、地下導水管で東村山浄水場へ運ばれている。ここから下流は下水処理水(22,000 m^3 /日)。途中、土橋氏からコナラとクヌギの見分け方、伊藤氏から玉川上水の歴史の話を聞く。

鷹の台駅に14時30分到着、解散。18,400歩→12km。市内、周辺にもナイススポットが残されています。健康の維持、会員相互の親睦を図るため、今後も計画していきますので、お気軽にご参加ください。

[コース] 久米川駅南口 10時→野火止緑道(用水)→3km 東大和市境→5km 都立薬用植物園 11時30分(お弁当・見学 11時30分～13時)→7km 水道局小平監視所(野火止・玉川上水分岐点)→10km 武蔵美→12km 鷹の台駅 15時 解散

[参加者] 柴田、大西、崎山、木谷夫人、八木(勝)夫妻、町田、額田、松永、土橋、三宅夫妻、井垣、伊藤 14名

11月

テニス同好会

世話人 当間 昭治 TEL 391-6023



2ヶ月ぶりの開催となった9月の例会は、初の早朝テニス。9月24日午前8時、市営久米川コートにこの日を待ちわびた11名(江藤、同夫人、奥山、鈴木義、同夫人、山下、同夫人、市川、高橋、戸田、当間)が参集、絶好のテニス日和に恵まれ、心地よい疲労と満足感(幹事だけ?)を得ました。

その後有志で大学の奥山先生と共に小手指のコートで約2時間、これも楽しい一時でした。次回は山下さんがメンバーの名門「萩山テニスコート」でナイターです。

多数の皆様ご参加下さい

記

日時: 10月20日(土) 午後6時～8時

場所: 萩山テニスコート(2面) 萩山町3-28-1

TEL 392-3111

会費: 1人800円

ゴルフ同好会 世話人 井 垣 和 太 TEL 396-3100

○第10回会長杯コンペ10月18日(木) 飯能グリーンCCで開催



回を重ねること10回、秋の会長杯コンペが、10月18日(木)に、埼玉県飯能グリーンカントリークラブで開催されます。

出場選手は今のところ下記のみなさんです。出場枠に若干の余裕がありますので、参加可能な方は幹事まで電話でお申し込み下さい。参加申し込みの方には後日詳細ご案内いたします。当日幹事は井垣(S37商)です。TEL 396-3100
参加予定者(50音順敬称略)

井垣和太(S37商)、大西幸夫(S30理工)、木谷肇(S42商) 高部素行(S35理工)、土橋雄次(S35理工)、津野慶浩(S37商) 内藤慎(S28商)、野口順正(S27理工)、堀田秀夫(S38文) 益田昂(S36法)、森田茂夫(S34商)、谷城長治(S37商) 他にゲスト2名予定。

開催場所	飯能グリーンカントリークラブ(埼玉県飯能市)
プレー費	21,000円(昼食、パーティー費込みです)
参加費	3,000円(賞品代ほか)

(井垣 記)

麻雀同好会

世話人 小 野 智 TEL 391-9523
田 口 政 澄 395-4077



今年の第三回(通算17回)麻雀大会は、去る9月9日(日)に、残念ながら常連の江藤、長井両雀士不在の中16名4卓で行なわれました。ゲーム開始の前に、土橋雀士の連続優勝だけは阻止しようとお互いに確認しあい、新しいチャンピオンの誕生を期待(?)しつつ、又前回参加された小野夫人から「残念ながら今回は参加出来ませんが、皆様のご健闘を祈念いたします」とのメッセージを読み上げて、ゲームは開始されました。土橋雀士の連続優勝なるかとの雰囲気が漂う中、最終回のゲームで逆転劇が生じ、捲土重来を期していた佐野雀士が新チャンピオンとして誕生いたしました。

準優勝は土橋、3位小野、4位田口の各雀士でした。また多数の方に差し入れを頂き、大会に花を添えていただきました。有難う御座いました。

待望の役満は出ませんでした。乱気流の中でランクが激しく上下するゲームでした。例によって表彰式のあと懇親会に移りましたが長井氏も参加されて楽しいひとときを過ごす事が出来ました。優勝者佐野雀士の物静かな挨拶は立派でしたが、何か期するものがあるように感じました。柴田雀士を含め、次回、忘年会をかねた大会での全員の奮闘を期待いたします。

次回、第四回大会は12月16日(日)におこなう予定です。各自メモをお願いします。

俳壇

NYに居合わせて
火を噴いてビルが崩るる日の盛り
群衆の血走る眼コ竜淵に
鎮魂のキャンドル灯す虫の闇

菊田 哲

山宿の 軒かしきおり 野分吹く
雁渡し 空堀河原 人まばら
地平線 果て遙かなり 風立ちぬ

塩見 之一

焼き鮎の香り立ちけり日暮れ宿
電車行くホーム越しなる夾竹桃
妻にと咲きし桔梗ならん妻に与ふ

八木 勝利

とんぼうも人待ち顔の山の駅
桜木の根本を染めて曼珠沙華
摩天楼がれきと化すや銅雲

井垣 和太

ぬけうらの銀座の稲荷屋の虫
ひと群れは皇居の方へ渡り鳥
蔵町に蔵の減りたる釣忍

高杉 修

逝く夏の色とも見えず海の碧
彼岸花白きもありて秋浅し

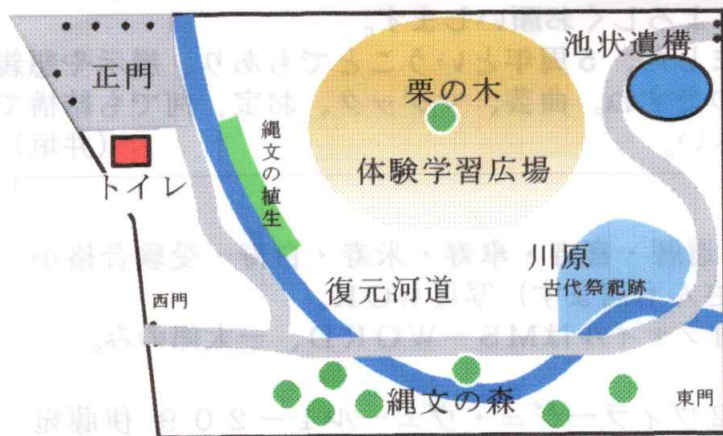
柴田 元

投稿

下宅部遺跡公園報告

伊藤 友己

1年がかりで続けられてきた下宅部の遺跡公園づくりワークショップも前回は11回目の会合を重ね、いよいよ公園のレイアウトを作る所まで来ました。なんとか遺跡全体を保存し、公園化したいと願って来ましたが、残念ながら当初案の通り遺跡の未発掘部分つまり南西側の約 3,000 m²が公園として残り、狭山丘陵側には4階建ての都営住宅が3棟建つことになりました。本当に小さな公園なのですが、何とかまとめ上がってきたのが下の案です。公園のテーマは「成長できる公園」です。市民の手作りの公園を目指して、植生や案内板等、公園と共に作り続けられていきます。公園の中心には低い丘を作り古代の建築材である山栗を植えます。復元河道には丘陵から湧き出る湧水を流し、古代祭祀の行われた川原も復元されます。8世紀の池状遺構も元の場所に形状は未定ですが復元することになりました。遺跡からは多くの植物の種が発掘されていますので、縄文の植生として少し時間をかけて生育させて行きます。まだまだ曲折はありますが、市や東京都にも働きかけて整備計画を練り上げて行きたいと思っています。次回は10月20日に行われます。興味のある方は是非参加して下さい。



ワークショップで検討が進められている案

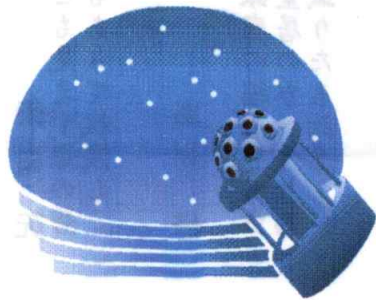
今月の予定



- 18日(木) ゴルフ同好会
20日(土) テニス同好会
28日(日) 郷土史の会

編集局だより

編集局：井垣、伊藤、塩見、田口

<http://www.din.or.jp/~tigers/>

○9月16日のことです。名簿の校正をしながらふとウォーキングの会は何時だったかしらと見てみたら、なんと当日でしたので、義理にもご挨拶しようかと我が家のヴェランダから見ておりますと、好天の下楽しそうに歩いてくる一団が有りまして、我が家の下までゾロゾロと参りますので、思わず誘い出されてカメラ片手に参加させて頂きました。集合写真もバッチリ。

良くできたと思いながらパソコンに取り込む際チョットした不手際でデータを消去してしまいました。(飲んでたな〜ギクッ(；；)) というわけでご免なさいウォーキングの会の集合写真は没となりました。

○次号の原稿の締切は10月27日(土)とさせていただきます。(伊藤)

○伊藤さんがデジカメ取り込みに失敗したので、急遽私が撮ったものを使用。優勝を逃したどこかのプロ野球チームのリリーフみたいで、あまり自信はありませんが2枚取り込みました。(本当は載せたかったんだろうって言う声が聞こえますぞ。)

○「ご協力有り難うございました」と事務局便りに書きましたが、本当は返信はがきが届いたのは約100名(半数以下)の会員の方からに過ぎません。DMの氾濫に馴れてしまって「返事は出さなくてもいいだろう。」症状に陥っていませんか。

○たった200名の会の2ウェイコミュニケーションもままならないものと、現代を思い切り感じました。(いくつかの会に関わっていますが最低です。)

○このニュースの寄稿者、編集者、印刷発送作業、ポストマンの方々、関係者みなさんが会員の反応に一喜一憂しています。よろしくお願いします。

○総会が11月24日(土)に決定しました。5周年ということでもあり、展示や懇親会で会員の皆さんの趣向を入れたいものですね。曲芸、マジック、お宝、何でも結構ですから、アイデアを事務局へお寄せ下さい。(井垣)

会員情報をお寄せ下さい

皆様の身近な情報をお寄せ下さい。還暦・喜寿・傘寿・米寿・白寿・受験合格から神頼みの一言まで(そう言えば神主さんも居ます)写真もOK。

E-mail: tom-i@ma3.justnet.ne.jp まで添付ファイルはMS-WORD、一太郎のみ。

FAX: 042-398-1352

郵送: 東村山市富士見町1-12-2 ヴィラージュ・ヴェール1-209 伊藤宛